

そらちちニュースライズ

社労士を目指す若者や学生を支援

短期雇用で職業体験

岩見沢の社労士法人K's 人材育成で貢献を

【岩見沢】K's 社会保険労務士法人（木村正幸代表）は、社労士を目指す学生や若者の職業体験を目的とする短期雇用を4月から始めた。札幌の女性1人が就業し、業務経験を積んでいる。空知管内では例がなく社労士

業界でも珍しいといいい、木村代表は「人材育成に貢献できれば」と力を込める。

短期雇用で働いているのは、3月に北海学園大を卒業した東夏希さん（22）
札幌在住
4～7月まで週2回のペースで勤務し、



経田社労士(左)から教わりながら仕事をする東さん

同法人の顧問先の離職票作成や給与計算業務などに従事する。社労士予備校にも通っており、8月の社労士試験突破を目指す。

東さんは「現役の社労士のもとで経験を積めるだけでなく、雇用という形で働けることもありがたい。札幌の社労士事務所では問い合わせの段階で断られたので、今回の募集を知った時は迷わず申し込んだ」と話す。

同法人に2人いる社労士の1人、経田新吾さんが大学で講師として受け持っていた社労士講座を、東さんが受講していた縁で採用。同法人にとっても、若い世代の考え方や感じ方を知ることができる

メリットがあるという。来年以降も継続し、良い人材がいれば正社員登用も検討する。

木村代表は「働き方が多様化し、社労士の役割は今後ますます重要となってくる。若い世代に経験を積んでもらい、社会に貢献できる社労士になってほしい」と期待する。

近年、社労士資格は、働き方改革やコロナ禍による助成金への対応

もあり、人気が急上昇。合格率7%の難関資格だが、今年の受験者数

は過去最多になる見込みという。

【末永直樹】